

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市しろね大凧と歴史の館		
管理者名	株式会社NKSコーポレーション新潟支店	指定期間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日
担当課	南区産業振興課		
所在地	南区上下諏訪木1770-1		
根拠法令			
設置条例	新潟市しろね大凧と歴史の館設置条例		
施設概要	敷地面積 7,900㎡ 建築面積 1,523㎡ 延床面積 2,733㎡(1階1,523㎡、2階1,210㎡) 構造 鉄筋コンクリート一部鉄骨 主な施設内容 1階 事務室、特別展示室、休憩室、物産展示販売室、凧ホール、展示室、電気室、機械室、作業室 2階 展示室、凧工房、凧洞実験室、会議室、凧・民具等収蔵庫、機械室		

施設設置目的
白根大凧合戦並びに白根地区をはじめとする南区の歴史及び文化を広く内外に紹介するとともに、市民文化の向上に資するため設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>(1)文化財の保護、継承、普及 文化財保護法や新潟市文化財保護条例に基づき、新潟(南区)の歴史、文化や自然を理解する上で重要な文化財等の保護、継承普及等に努める。</p> <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新潟市歴史博物館と連携を図り、文化財や歴史資料の普及と活用の拠点施設とする。 文化財や歴史資料を活用し、学校教育における歴史学習や総合学習への支援を行う。 歴史資料等の展示に関し、歴史博物館の専門技術員の指導を得て市民への普及啓発を図る。 凧の収集、保管、整理に努め、展示に関しても凧に精通した人達の指導・助言を得ながら市民への満足度の向上を図る。 <p>(2)施設の管理運営 施設の持つ特性を活かした管理運営と多様化するニーズの把握に努め、市民満足度の高い事業展開を図るものとする。</p> <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市の収集備品、観光物産展所有備品がある。資料の(凧)の利用に当たっては、関係機関・団体等の要請に応え市民の知識・教養の向上が図れるよう貸し出しする。 館の広報宣伝においては、事業展開を図る毎に積極的に情報提供に努める。また、民間企業が発行する専門誌やマスメディア等への情報提供を行う。 年間を通し、児童・生徒の総合学習や地域子ども会等の体験と研究活動の場として利活用があり、これに対する凧作り・凧揚げ指導を行う。 観光拠点施設として位置付け、観光会社の誘客対応や県外観光会社へのキャラバンを実施し、積極的な誘客に努める。また、近隣関係施設連携も図る。 観光客や一般団体客等については、外での大凧揚げ体験が好評であり愛好者の協力を得てサービスを行う。 各種イベントや地域活性化事業等における要請に応え、関係機関・団体と緊密な連携を図り、施設の持つ特性を充分發揮して歴史・伝統文化の普及宣伝に努める。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	広報の充実	風の館通信を年4回発行	4回	B	風の館通信を4回発行
	基準利用者数の達成	利用者数は、過去3か年間平均(16,589人)以上	16,462人	C	わずかに指標を達せず
	各種サービス別満足度	利用者アンケートで「満足」が85%以上	72.8%	C	「やや満足」を含めて「満足」は72.8%
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には、営業7日以内に回答	速やかに対応	B	迅速に対応された
	設置目的に合致したサービス提供	設置目的に合致した自主事業を5回以上実施	17回	B	自主事業の内容に工夫が必要
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額	利用者1人あたりコストを2,000円以下	2,590円	C	利用者数が伸び悩み指標に達せず
	管理運営経費の削減	管理運営経費を指定管理料年度協定額以下	42,652,815円	B	指標は達成できた
	市の歳入の増加	観覧料収入を前年度(3,158千円)以上	2,728,250円	C	利用者数の伸び悩みにより指標を下回
業 務	他施設との連携に対する理解	情報の共有化と収集資料の活用	収集品の展示	C	他施設との連携のあり方が課題
	人員計画の合理性妥当性	利用者から要望等について、適切対応できる指導員等を1名以上配置	配置済み	B	利用者の要望により適切に対応
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日、時間を要するものは1週間に改善対応	速やかに対応	B	速やかに対応されている
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	防災訓練年1回	1回実施	A	AEDも設置し安全確保を図った
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修実施	1回実施	B	全職員に対して実施した
	事件・事故発生時の対応の適切さ	事故発生件数0件	0件	B	事故は発生しなかった
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項を遵守	遵守した	B	確実に遵守した
人 材	配置人員条件の充足	風に精通した人材(ボランティア)の確保と活用	風づくり教室などで活用	B	人材は確保できている
	配置人員のミッションの理解度とスキルの修得度	職員研修を年2回以上実施	3回実施	B	職員のスキルアップが図られた
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守した	B	確実に遵守した

総 合 評 価 (所 見)	
<p>入館者数は僅かながら前年を上回ったが、観覧料収入は大幅に下回った。 自主事業や新たな取り組みで入館者を増やす対応を取っていることは評価できるが、イベントの告知をきめ細かに行うなど、PR活動に一工夫必要である。また、風に限ったイベントだけでなく、集客目的のイベントを数多く企画し、なお一層集客に努めてもらいたい。</p> <p>有償ボランティアとの関係は良好に保たれているが、「風の館」の強みを活かし地元の風組の作業利用を誘導し、その作業そのものを観覧対象とするなど集客の工夫を検討する必要がある。</p> <p>施設の管理面ではおおむね適切に対応できており、経費節減についても努力しているが、建設後20年が経過し施設や備品の不備が出てきており、入館者へのサービス低下につながらないように対応することが大きな課題である。</p>	